

『つのだ 修一5つの約束』

- ①安心・安全な街づくり
- ②みんなの声を市政に反映
- ③生きがいを感じる福祉の充実
- ④心ふれあう調和のとれた環境の整備
- ⑤教育・子育て環境の充実



活動報告：令和8年7月号

発行：つのだ修一後援会

電話：090-9384-9633

後援会：群馬県前橋市

箱田町 596-1

元気 前橋！安心・安全な街づくり！

令和8年度第二回定例会議会報告

第二回定例会が6月11日(木)～6月30日(火)【20日間】開催、令和8年度補正予算が成立した。

補正追加予算:2,439万円(歳入歳出予算の総額1,618億6,607万円)

【追加補正予算事業】

■ 中心市街地等再生事業追加：1,500万円

前橋市アーバンデザインファンド事業補助金（中心市街地の価値向上に寄与するまちづくり事業を行う民間事業者に対して助成）

■ 体育施設管理事業追加:3,912万円

前橋市広瀬スポーツ・カルチャーセンター指定管理料（旧広瀬中学校跡地に整備している前橋市広瀬スポーツ・カルチャーセンターの体育館、多目的室及びサッカー場が今秋に供用開始）



第二回定例会「総括質問」要旨：通告時間 23分

1 教育委員会のパッカー車の購入について

→取替え経緯・稼働状況

2 小中学校の樹木の剪定について

→令和8年度の取組と課題・剪定樹木のリサイクル

3 前橋市水道局公有地活用事業について

→利活用の効果・公有地の効果的な活用

4 PTAについて

→PTAの廃止、休止状況・現状と課題・新しい形の協力体制・地域との連携

代表質問・総括質問 (本会議録画)

録画配信！前橋市議会
議会中継システム



令和8年度 第二回定例会 総括質問内容(抜粋)

① 教育委員会のパッカー車の購入について

⇒「パッカー車」は清掃事務所や公園管理事務所にも保有しております、「ムダ」を無くす観点から質問いたしました。

Q パッカー車の取替の経緯と小中学校における古紙回収の稼働状況について

A 平成8年に購入し、累計走行距離は17万kmを超えており購入から30年が経過するため、車両の不具合に対する修理備品の供給がままならない状況。

パッカー車の使用は、年間36日程度。古紙は、古紙回収業者に売却しこの売却益は、学校施設の維持管理費用の一部に充てております。

要望：パッカー車の稼働率向上や教育委員会だけでなく他局でも活用出来るよう求めました。

② 小中学校の樹木の剪定について

⇒小中学校の樹木の剪定業務の課題について質問いたしました。

Q 樹木の剪定業務は、委託と直営で実施しております。実施状況と今後の取組や課題について

A 専門業者へ、令和7年度は小中学校で約4,800万円。また、直営で行なう高木剪定は、令和5年度から令和7年度にかけて毎年2、3校ずつ、学校用務技士により試行実施してきましたが、労働安全衛生上の課題も確認できたことから、今年度からは行わないことといたしました。

課題として、学校からの数多くの要望に十分対応できてはいない状況となっており、財源の確保が課題であり。また、サクラの古木においてクビアカツヤカミキリの被害が急速に進んでいることから、伐採が必要な樹木が増加傾向にあり今年度から国の交付金や県補助金が創設される見通しであり、これらの財源を活用して伐採を進め、被害拡大の防止と倒木事故の未然防止、学校樹木の適正管理に努めてまいります。

要望：小中学校におけるクビアカツヤカミキリの被害拡大の防止と倒木事故の未然防止を求めました。

③ 前橋市水道局公有地活用事業について（他の議員と質問が重なり要望のみ）

要望：多くの都市で地方公共団体の財政が厳しい状況にある中、地方公共団体が所有する土地・建物の効率的な利用と不要な資産売却の要請が高っております。

今回、水道局については売却出来ない公有地について活用が図られました。売却出来ない公有地の検討についての活用を、求めました。

④ PTAについて

⇒ここ数年、PTAをめぐる動きが大きく変わりつつあり、かつては「保護者の義務」として当然のように存在していたPTAですが、現在はその在り方が見直され、全国の学校では「廃止」「休止」「外注化」といった新しい選択肢が現実のものとなっております、本市の状況について質問いたしました。

Q 保護者の新しい形の協力体制と地域との連携について

A 現在4校でPTA組織がない状況にあります。地域団体や外部資源との連携も強化しながら、保護者の負担軽減を図りつつ、こどもたちの健やかな成長のための活動の意義や、学校と保護者・地域とのつながりの重要性などについて、PTAや新しい団体に情報提供してまいります。

要望：学校・地域・保護者の連携やつながりは、こどもたちの安全を守る上でもとても重要であります。学校としてもPTAの重要性を保護者に伝えるよう求めました。

【国会意見書】を提出し賛成少数で【否決】内密出産に対応するための体制整備等の促進を求める意見書
ども家庭庁によると、令和5年度に心中以外で虐待死した18歳未満のこどもの数48人のうち、0歳で亡くなったのは33人、そのうち生後0日で亡くなったのは16人と、全体の3分の1を占めており、その全てが医療機関ではない場所での出生であった。国においては、内密出産に対応するため母子ともに命を守るための体制整備等の促進を早急に実施するよう、強く要請する。

【地域の諸課題解決】前橋市川曲町で長年課題となっておりました、県道の側溝の改修について自治会役員と土木事務所へ何度も要請し、街の安全に取組みました。（この場所は道路も狭隘で側溝に落ちる車もありました！）

